



2022 年 4 月 3 日 (主日) さいたまに在る教会

■さいたまに在る召会からのお知らせ:

<主日集会 (4/3) 追求する朝ごとのテーマ>

- サムエル記上、下 結晶の学び (1)
- 第 5 週 アマレク人との戦い

<各種案内>

- 宗派のクリスチャン向けの兄弟姉妹の多くの証しが、YouTube に多く載っています。YouTube を開いたら、検索欄で、「健康な言葉」と打ち込んで検索してください。
- 朝ごとの食物の進度予定:
 - 02/28(月)-05/22(主): サムエル記上、下、第 1~12 週
 - 05/02(月)-05/08(主): 全国特別集会の内容より
 - 05/09(月)-05/29(主): サムエル記上、下、第 10~12 週
 - 05/30(月)-07/03(主): 国際華語特別集会第 1~5 週
- 5 月全国特別集会: 4/29 (金・祝) 10:00-12:00 責任者集会 (ロン B のライブの交わりあり)
 - 4/29 (金・祝) 14:00-16:00 集会 1 (事前収録・以下同じ)
 - 4/30 (土) 10:00-12:00 集会 2 14:00-16:00 集会 3
 - 5/01 (主) 10:00-12:00 集会 4 14:00-16:00 集会 5
 - 5/07 (土) 08:30-10:00 ロン B と現役訓練生との交わり (ライブ)
 - 5/14 (土) 08:30-10:00 ロン B と訓練卒業生との交わり (ライブ)

※全国特別集会日本語御言付きアウトラインの申込みがきています。一部 500 円です。注文する方は、10 日までにさいたまに在る召会のラインに氏名と部数をお知らせください。
- 9 月全国特別集会: 9/17 (土)、9/18 (主)、9/19 (月・祝)
- ウクライナについて: ウクライナから避難した兄弟姉妹が、ドイツの Gut Elim (ブレンディングセンター) に受け入れられている様子のビデオクリップあり。JGW宛てに送金されたウクライナのための献金は、3/29 現在で合計 20,585,625 円です。10 万ドル (日本円で 12,204,000 円相当額) を、3 月 22 日 (火) に送金済み。LME より受領の E メールあり。今週中に、4 万ドルを追加で送金します。

<福音行動>

火曜日 10 時半~12 時、路上福音、与野駅西口付近 & 集会所前
参加人数 4 人、福音びら小袋 75 個配布

<伊藤家の小組み>

ミニストーリーダイジェスト第 3 期第 3 巻(上)「命」編

<召会の真の建造のために命の造り変えを経験する>

キリストは石、救い主として今、まさに神の建造のために生ける石を産出しておられます。それゆえ、私たちはキリストを命の種として受けた後、成長する必要があります。

◇神の建造は石から成り、サタンの建造はレンガゆめから成る。神の建造は常に石を持って建造されますが、サタンの建造はレンガを持って建造されるということです。創世記 11 章によれば、人々はサタンの扇動のもとで自分自身の名を上げるためにレンガを作り、それらを石の代わりに用いてバベルの町とバベルの塔を建造しました。土を焼いて生み出されたレンガは私たちの天然の人を表徴します。

◇霊の中で満たされて石へと造り変えられる。私たちは霊のなかで満たされて魂の中に十分なキリストを持つ必要があります。召会の中に実際があるかどうかはどれほど私たちが主とミングリングされ、キリストに占有されているかに完全にかかっています。

◇私たちの内側の立場を主に与え彼を御座に着かせる。召会は生ける石を持って建造されるので、土くれとレンガからなる人である私たちは石へとつくり変えられなければなりません。啓示録 22:1~2 において、「また御使いは水晶のように輝く命の水の川を私に見せた。それは神と小羊の御座から大通りの中央を流れていた」。この絵は主イエスが御座の上の贖う小羊である事を啓示しています。私たちは主イエスを信じることによって私たちの中で生ける水としての彼を享受し供給される時、徐々に造り変えられ建造の石となります。私たちは主を贖う小羊として受け入れ、私たちの内側の立場を主に明け渡すことです。御座の支配に明け渡すことです。そうすれば私たちの内側で生ける水の川が御座から流れ出るでしょう! ハレルヤ!

<JGW からの各諸召会の祈り: From さいたま>

- ◇ 召会での福音行動を祝福して下さいように。
- ◇ 各自がみことばを享受し、バイタルになり、福音の負担を取ることが出来ますように。
- ◇ 1 人が 1 人を牧養し、残る実を結ぶことが出来ますように
- ◇ 新しい集会所が祝福され、福音、牧養、ブレンディングに用いられますように。

<ウクライナのため>

「三一の神よ、今日、今日のうちに、至る所にいる地上でのあなたの愛する聖徒たちの中にあるあなたの祈りを解き放ってください。わたしたちは、あなたがこの時に、あなたの花嫁を円熟させておられることを、信仰によって宣言します。わたしたちがあなたと、また諸召会と結合することができることを、あなたに感謝します。……主よ、わたしたちは、あなたの注ぎ出される更新が、あなたのエコノミーの中でわたしたちの祈りを保ち、保持することに同意し、求めます。聖徒たちから来る祈りがわたしたちを、あなたが縛られたものを縛り、あなたが解かれたものを解くというすべての実際の中へと導いたことで、あなたに感謝します。神聖な三一としてのあなたご自身の中にある、またあなたご自身と共にある生活を得てください」。